

※[REIF(リーフ)ふくしま]は、当フェアの愛称です。Renewable Energy Industrial Fair(再生可能エネルギー産業フェア)の頭文字です。



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

Renewable Energy Industrial Fair

REIFふくしま2012



開催報告書

会期 2012年11月7日(水)・8日(木) 会場 ビッグパレットふくしま

地域経済産業活性化対策費補助金(工業品等に係るビジネスマッチング・商品開発支援事業)

開催概要

名称 ふくしま復興・再生可能エネルギー産業フェア2012 (REIFふくしま2012)

※「REIF(リーフ)ふくしま」は当フェアの愛称です。
Renewable Energy Industrial Fair(再生可能エネルギー産業フェア)の頭文字です。

開催趣旨 新たな産業の創出、関連産業の集積・育成に向け、関連産業でビジネスに取り組まれている企業・団体の皆様に技術・情報の収集、商談・交流の場を提供するものとして開催されました。

会期 2012年11月7日(水)・8日(木) 10:00~17:00

会場 ビッグパレットふくしま 〒963-0115 福島県郡山市南2丁目52番地

主催 福島県 公益財団法人福島県産業振興センター

後援 復興庁、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省、独立行政法人産業技術総合研究所、独立行政法人科学技術振興機構、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本貿易振興機構、独立行政法人中小企業基盤整備機構、財団法人全国中小企業取引振興協会、一般財団法人省エネルギーセンター、一般財団法人新エネルギー財団、一般社団法人日本風力発電協会、一般社団法人太陽光発電協会、太陽光発電技術研究組合、社団法人東北経済連合会、福島県市長会、福島県町村会、地球にやさしい”ふくしま”県民会議、一般社団法人福島県発明協会、公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構、公益財団法人郡山コンベンションビューロー、株式会社インテリジェント・コスモス研究機構、福島県電子機械工業会、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島県中小企業家同友会、福島県経営者協会、福島県信用保証協会、社団法人福島県銀行協会、福島県工業クラブ、国立大学法人福島大学、公立大学法人会津大学、日本大学工学部、いわき明星大学、福島工業高等専門学校、日本経済新聞社福島支局、日刊工業新聞社福島支局、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島

出展規模・出展者内訳

134団体
217小間

	小間数
太陽光	18%
風力	7%
バイオマス、水力	7%
地熱、地中熱	6%
スマートコミュニティ、蓄電	17%
省エネルギー関連	16%
ものづくり	11%
学校、自治体、支援機関	19%

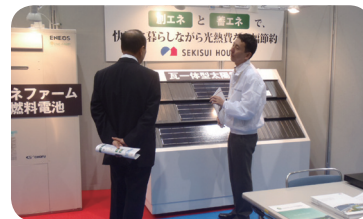
来場者数

日付	天気	来場者数
11月7日(水)	晴れ	2,042人
11月8日(木)	晴れ	2,107人
合計		4,149人



展示会

再生可能エネルギー関連



省エネルギー関連



関連ものづくり企業



学校・自治体・支援機関



オープニングセレモニー

■日時 11月7日(水) 9:40~10:00

■会場 多目的展示ホール・ホワイエ

式次第

- 主催者挨拶
福島県知事 佐藤 雄平
- 来賓祝辞
福島県議会議長 齋藤 健治氏
経済産業省東北経済産業局地域経済部長 滝本 浩司氏
- テープカット
福島県知事 佐藤 雄平
福島県議会議長 齋藤 健治氏
経済産業省東北経済産業局地域経済部長 滝本 浩司氏
日本大学工学部長 出村 克宣氏
北芝電機(株)相談役 服部 靖弘氏
福島県産業振興センター理事長 長門 昭夫



取引商談会

■日時 11月8日(木) 13:00~16:00

■会場 3F 中会議室

■参加数 発注側企業:16社
受注側企業:51社 合計:67社
商談件数:120件



出展者交流会

■日時 11月7日(水) 17:30~19:00

■会場 3F 中会議室

■参加数 136名



11/7(水) セミナー

再生可能エネルギー技術セミナー 時間/10:00~12:00 会場/コンベンションホール

福島県内大学における新たな取り組み

- **地域イノベーション戦略支援プログラムの概要**
福島県産業振興センター プロジェクトディレクター 服部 靖弘 氏
- **次世代太陽光電池の研究開発計画**
福島大学客員教授兼産業技術総合研究所太陽光発電工学研究センター長 近藤 道雄 氏
- **災害に強いエネルギー自立・自然共生システム基盤技術の研究計画**
日本大学 工学部教授 柿崎 隆夫 氏 / 福島大学 共生システム理工学類教授 島田 邦雄 氏
いわき明星大学 産学連携研究センター長 安野 拓也 氏
- **持続循環社会を実現するスマートグリッド情報基盤の研究計画**
会津大学 コンピュータ理工学部教授 林 隆史 氏
- **再生可能エネルギー産業のための人材育成プログラム計画**
福島大学 共生システム理工学類教授 渡邊 明 氏

「再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまの実現に向けた産業集積と持続循環社会の構築」に向けたプロジェクトである「地域イノベーション戦略支援プログラム」の今後の研究計画の紹介を行いました。



企業経営者・技術者向け講演会 時間/13:00~14:30 会場/コンベンションホール

再生可能エネルギーと電気自動車で創る明るい未来

慶応義塾大学 環境情報学部教授 清水 浩 氏

今こそ新しい技術を生かす仕組みづくりの時であることや、電気自動車の開発秘話とメリット、今後の展開について解説いただきました。

分野別専門セミナー [第1部] 時間/15:00~16:45 会場/コンベンションホール

- **風力発電事業による産業振興及び雇用創出の可能性**
(株)日立製作所電力システム社 電機システム事業部発電機システム本部
チーフプロジェクトマネージャー 松信 隆 氏
- **太陽電池が切り拓くスマートな暮らし**
シャープ(株) ソラーシステム事業本部 技術開発センター所長 中川 泰仁 氏
- **バイオマスと再生可能エネルギーの利用による地域活力創造**
農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 資源循環工学研究領域 上席研究員 柚山 義人 氏

再生可能エネルギーの最新情報、今後の動向について、各分野の最前線に立つ講師の方より講演いただきました。

11/7(水) プレゼンテーション

プレゼンテーションは多くの皆様にお申込みいただき、会場にコーナーを2か所設けて実施させていただきました。

発表者	タイトル
日本植生(株)	●らくらく設置で遊休地を遊ばせない!「防草発電シート」
東北再生可能エネルギー協会[(株)ソーラーポスト]	●ふくしまから再生可能エネルギーを世界に!!
日本海事協会	●風車認証制度のご紹介とNKの取組み
(株)ユーヨ	●売電の条件(立地・設置等々)
(株)エービーシステム	●これからの主役、LED照明の活用法
日本テクノ(株)	●電気の見える化と運用改善
インフォグリーン(株)	●低コスト・高効率・低環境負荷を実現した次世代バイオマス発電技術
東北再生可能エネルギー協会[ローム(株)]	●復興住宅・施設におけるLED照明のご説明
東北再生可能エネルギー協会[コンバートLLP]	●コンバート炭化技術
カナダの再生可能エネルギー・環境技術	●カナダ外務・国際貿易省 海外ビジネス戦略本部 ~カナダの再生可能エネルギー分野の強みについて~ ●排水熱回収システム ~カナダでの新しいテクノロジーで省エネ活動を~ リニューアビリティ(株式会社昭和プラント) ●日本向け分散型風力発電 50kW-≦5MW エンデュランス・ウインド・パワー社 Endurance Wind Power (中小型風力メーカー) ●アース・イノベーション Earth Innovation (環境技術、放射能除染対策)
群馬県産業支援機構	●ファーバーボール脱臭装置の開発
(株)構造計画研究所	●再生可能エネルギーの事業性評価手法とエネルギーミックス検討法のご紹介
東北再生可能エネルギー協会[アズビル(株)ビルシステムカンパニー]	●エネルギー最適制御に貢献するBEMS
三菱電機(株) 福島支店	●太陽光発電システムの全量買取制度概要と三菱電機の取組み



11/8(木) セミナー

分野別専門セミナー [第2部] 時間/10:30~12:15 会場/コンベンションホール

- 再生可能エネルギーと国内クレジット制度及びカーボンオフセットについて
東北緑化環境保全(株) 技術部 技術企画グループ 橋本 徹 氏
- 電気自動車が切り拓くスマートシティの未来
日産自動車(株) マーケティング本部 マーケティングマネージャー 長谷川 浩嗣 氏
- 産総研福島拠点における再生可能エネルギー研究開発
産業技術総合研究所 企画本部 企画副本部長 大和田野 芳郎 氏

再生可能エネルギーの最新情報、今後の動向について、各分野の最前線に立つ講師の方より講演いただきました。

トップセミナー・中央省庁セミナー 時間/13:00~16:00 会場/コンベンションホール

トップセミナー

21世紀世界の再生可能エネルギー・真の価値

再生可能エネルギー協議会 代表 黒川 浩助 氏

中央省庁セミナー

- 文部科学省における再生可能エネルギー関連施策について
文部科学省 研究開発局 環境エネルギー課 環境科学技術推進官 清浦 隆 氏
- 農山漁村における再生可能エネルギー導入の促進について
農林水産省 食料産業局 再生可能エネルギーグループ 課長補佐 渡辺 裕子 氏
- 再生可能エネルギーを巡る現状と課題
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部新エネルギー対策課 課長 村上 敬亮 氏
- 再生可能エネルギーを活用した地域づくり
環境省 総合環境政策局 環境計画課 課長 岡谷 重雄 氏

将来における再生可能エネルギーのメリット、世界の現状と今後について、国策としての再生可能エネルギー関連の施策・方策について講演いただきました。

同時開催セミナー 時間/15:00~16:30 会場/小会議室

再生可能エネルギーは中小企業にとってビジネスチャンスの宝庫だ

経営支援NPOクラブ 理事 森本 五百樹 氏

スマートコミュニティの概要と、中小企業が再生可能エネルギー分野へ参入するためのヒントについて講演いただきました。

11/8(木) プレゼンテーション

プレゼンテーションは多くの皆様にお申込みいただき、会場にコーナーを2か所設けて実施させていただきました。

発表者	タイトル
日本植生(株)	●らくらく設置で遊休地を遊ばせない!「防草発電シート」
(株)Eyes,Japan	●ふくしホイール
三菱電機(株) 福島支店	●太陽光発電システムの全量買取制度概要と三菱電機の取組み
荏原環境プラント(株)	●バイオマス発電実施のご紹介
東北再生可能エネルギー協会[JEE(株)]	●緊急災害用ソーラー街路灯
福島ミドリ安全(株)	●介護・防災コミュニティ施設向け「自立・熱電供給システム」のご紹介
(株)ビルメン鹿児島	●小型風力発電機
日本テクノ(株)	●電気の見える化と運用改善
カナダ大使館	●ソーラー・ウォール(太陽熱集熱板)のご紹介 Conservall Engineering社
	●サナジーインバーターのご紹介 ~システムコスト低減、発電歩留まり向上へのソリューション~ サステナブル・エナジー・テクノロジー Sustainable Energy Technologies(太陽光発電用インバーター)
	●日本の明日を照らすエネルギー スカイパワーインターナショナル株式会社 Sky Power Global(メガソーラープロジェクト)
	●エンデュランス・ウインド・パワー社 Endurance Wind Power(中小型風力メーカー)
	●ウインド・シンプリシティ Wind Simplicity(水平軸小型風力メーカー)
ダイキン工業(株)	●エネルギーマネジメントシステムのご紹介
(株)構造計画研究所	●再生可能エネルギーの事業性評価手法とエネルギーミックス検討法のご紹介
(株)菊池製作所	●マイクロ流体デバイス開発
エクセル(株)	●太陽光発電システム

出展者一覧



●再生可能エネルギー関連

太陽光

A-63	アサヒ電子株式会社 太陽光パネルのモニタリング及び電力量回復モジュール(SMD)熱発電システム(エナジーハーベスト)
B-114	株式会社アポロガス アポロエナジー 豊富な実績!ご家庭用も産業用もアポロエナジーの太陽光発電
A-64	株式会社アメテック東日本設備 暮らしにやさしく、地球にやさしい「太陽光発電システム」
B-117	伊藤冷機工業株式会社 太陽光発電システムによるビジネスプラン
B-121	株式会社NTTファシリティーズ福島支店 太陽光発電システムやスマートコミュニティをサポートするシステムインテグレーター
A-16	FEPP(福池電設工業株式会社/シーアイエー株式会社) FEPP (Fukushima Emergency Power Project 福島緊急時電源プロジェクト)
B-124	奥地建産株式会社 産業用太陽光発電システム架台初の塩害地20年保証
B-88	株式会社カナメ 屋根専門メーカーが開発した「屋根に穴を開けない」太陽光発電システム
B-87	合同会社サスティナエナジー 太陽光発電システムを格安で!福島地域最安値を目指します。
B-89	株式会社サンワークス 太陽光発電システム
A-45	ソーラーフロンティア株式会社 kWからkWhの時代到来
B-136	株式会社ソーラーポスト パナソニックHIT太陽電池
B-119	ダイキン工業株式会社 エネルギーマネジメントシステムを活用した人と地球にやさしい環境技術のご提案
B-115	特定非営利法人太陽光発電と再生可能エネルギー普及協会 再生可能エネルギーの導入に関する総合的なアドバイス
B-116	高田産商株式会社 太陽光発電システムの展示・ご提案
B-91	日本植生株式会社 日本植生が提案する再生可能エネルギーを活用した環境創出術
B-90	ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社 太陽光発電システムのソリューションパートナー
B-122	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電システム、LED照明
A-62	ヒートエナジー株式会社 高利回り投資商品として大注目「太陽光発電システム」
B-85	一般社団法人福島おひさま連合 再生可能エネルギーによる福島から始まる新しい社会
B-118	福島セントラルガス株式会社 ソーラーフロンティア社製太陽光モジュール、産業用設置事例、周辺機器、架台等
B-84	福島県太陽光発電協同組合 安心して暮らすクリーンエネルギー
B-113	福島パルス株式会社 あなたも脱原発の意思表示をしませんか
B-86	株式会社マルサン 高品質、高性能な木造住宅部材・現場発泡断熱材施工・太陽光発電により省エネ・CO2削減が実現できる御提案
A-60	三菱化学株式会社 軽薄薄膜太陽電池モジュール
B-132	矢崎エナジーシステム株式会社 再生可能エネルギーによる熱利用システムのご提案
B-120	株式会社吉田セメント工業 太陽光パネル用コンクリート2次製品基礎架台
B-123	株式会社リビングソーラー 各太陽光発電のメーカーさんのパネルや、スマートハウスにいられているエネルギーの見える化のツールを展示。

風力

B-67	株式会社いわき精機 自動機・省力機全般
B-69	株式会社駒井ハルテック 自家消費や地域事業に適した日本型300kW風力発電機 KWT300
A-50	株式会社ジェイウインド 地域と大規模風力発電事業との共生
A-49	スリーピーシステムズ株式会社 小型風力発電装置等を利用した身近で安心・安全な環境作り
B-66	ゼファー株式会社 小形風車をはじめとした再生可能エネルギーの提案
B-70	有限会社ツール エアコン室外機から出る余った風を利用した風力発電システム
B-68	一般財団法人日本海事協会 風車認証制度の紹介
B-71	株式会社ビルメン鹿児島 次世代型小型風力発電機と驚異的発電効率のバイオマスガス化発電BTS
A-52	福島洋上風力コンソーシアム 福島復興・浮体式洋上風力ウィンドファーム実証研究事業
B-65	株式会社ユーラスエナジーホールディングス ユーラスエナジーグループの再生可能エネルギー事業について

バイオマス・地中熱・地熱・水力

B-97	株式会社アイワーク 直立式地中熱マルチヒートポンプ給湯システム
B-125	インフォグリーン株式会社 低コスト・高効率・低環境負荷を実現した次世代バイオマス発電技術
B-77	IFCJ株式会社 エネルギー自給自足住宅技術
B-131	荏原環境プラント株式会社 廃棄物発電およびバイオマス発電施設
B-100	奥会津地熱株式会社 福島地熱PJ 再生可能エネルギー 地熱への取組
B-130	オヤマダエンジニアリング株式会社 山林の未利用資源、製材端材をチップ化し燃料とする高含水率対応の木質チップ焚の温水ボイラー。
B-129	株式会社環境サポート イタリア製ペレットストーブの紹介(Cadel),(Ravelli)
B-134	クリーン・エネルギー・ネットワークLLP 小型移動式バイオマスガスステーション
B-126	國分農場有限会社 煙突のない!コンパクト完全燃焼ボイラー
B-127	株式会社さいかい産業 高い燃焼効率のペレットストーブ
B-133	佐藤工業株式会社(東京) 温室効果ガスの削減を目指して
B-96	サンボット株式会社 郡山営業所 地中熱を利用した冷暖房システム
B-72	積水化学工業株式会社 地中熱利用システムおよび下水熱利用システム
B-95	ゼネラルヒートポンプ工業株式会社 未利用熱を利用した省エネルギー・省コスト性に優れたヒートポンプシステム
B-99	有限会社テクノサンショウ 再生可能エネルギー(間伐材、排熱等)を使用した温度差発電システム
B-128	株式会社ファーストバイオ バイオマス発電への取り組みとその実績
B-98	福島ミドリ安全株式会社 緊急防災型「自立式・熱電供給システム」
B-94	山梨県地中熱利用推進協議会 地中熱を利用した災害に強く節電・省エネの切り札「地中熱ヒートポンプシステム」
A-44	株式会社ユーエ NEW ENERGY CREATION

スマートコミュニティー・蓄電

A-41	アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー 建物エネルギーの見える化から節電・省エネまで、トータルにご支援します
A-58	エクセル株式会社 太陽光パネルからでも充電できる蓄電池

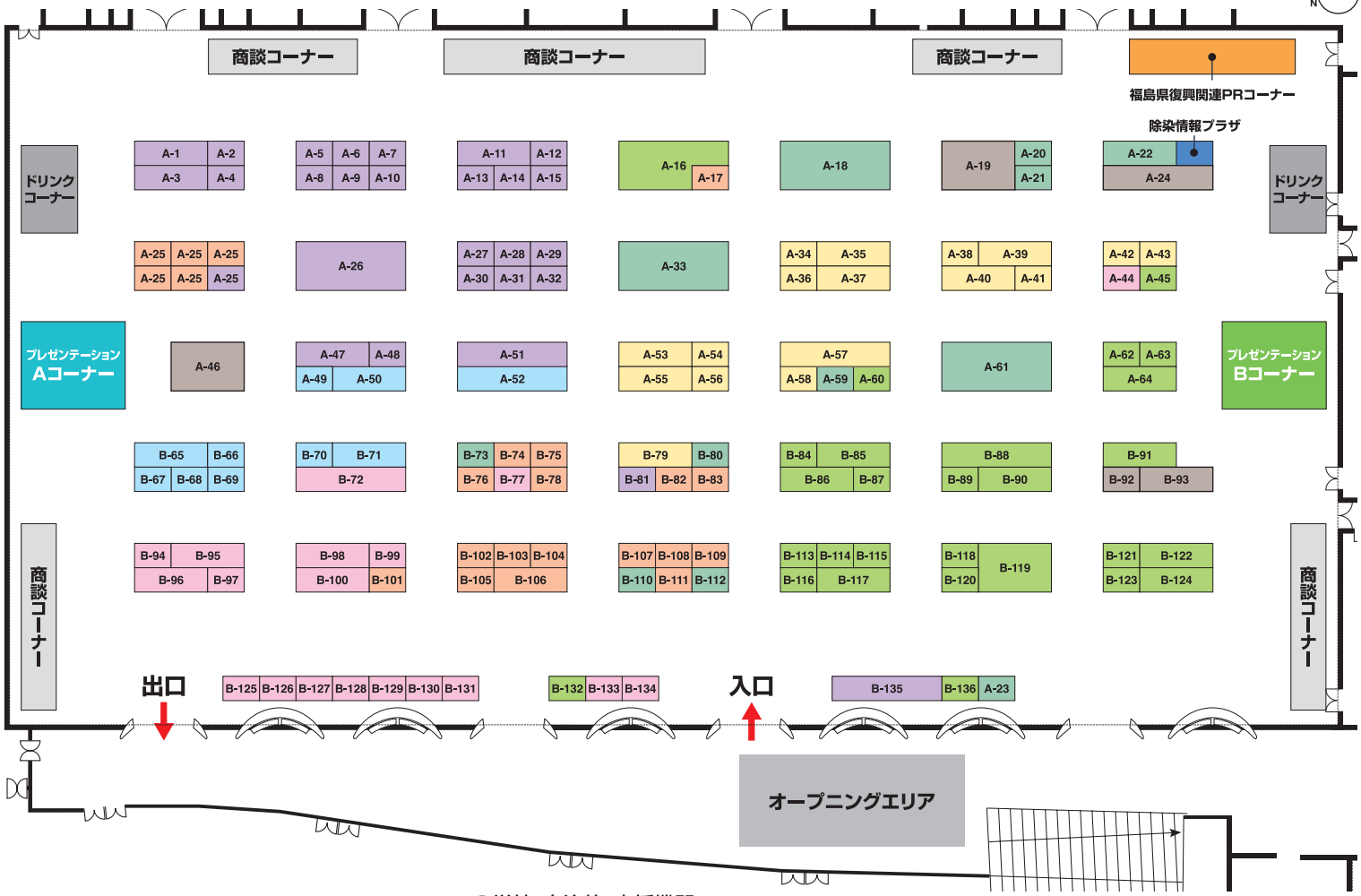
A-55	株式会社エコ東日本 リチウム・鉛の蓄電池システム&省電熱フィルム
A-56	株式会社エコロニューム 高機能蓄電システムを備えた、スマートグリッド対応製品
A-37	NEC 東北支社 エネルギーの自立・分散・多様化を支えるNECのスマートエネルギー
A-54	オクト産業株式会社 リチウムイオン電池
B-79	株式会社GSユアサ ピークカット・防災対応リチウムイオン蓄電システム
A-34	白岩製作所 私たちの望むものは
A-53	ソニーエナジー・デバイス株式会社 リチウムイオン蓄電池の実例と応用
A-36	セキスイハイム東北株式会社 福島支店 エネルギーと暮らしの未来に安心を。 「未来の暮らしはいつもハイムから」
A-35	積水ハウス株式会社 「創エネ」と「蓄エネ」で快適に暮らしながら光熱費を大幅節約
A-40	大和ハウス工業株式会社 福島支店 再生可能エネルギーを利用した住宅と環境エネルギー総合提案商品のご紹介
A-43	東北ミサワホーム株式会社 福島支店 ミサワホームは、一歩先をゆく「心地いいスマートハウス」
A-42	パナホーム株式会社 パナホームが目指すスマートな暮らし
A-39	株式会社日立製作所 東北支社 日立がめざす次世代都市を支える新たな社会インフラシステム
A-38	富士電機株式会社 エネルギーで環境・社会に貢献する富士電機
A-57	三菱電機株式会社 福島支店 スマートコミュニティ:エネルギー自立性向上と省エネの街

●省エネルギー関連

B-112	株式会社会津タムラ製作所 天井材型LED照明器具ボードライトのご紹介
A-20	イートス株式会社 空調・冷凍・冷蔵機の省エネ対策
B-110	株式会社エービーシステム 最新のLED照明
A-21	大成建設株式会社 東北支店 エネルギーの無駄を省く
A-33	日産自動車株式会社 電気自動車創るゼロ・エミッション社会
A-23	日本エヌ・シー・エイチ株式会社 ナショナルケムサーチ事業部 機械・設備のメンテナンス製品・冷却塔の水質管理・空冷アルミフィンメンテナンス
A-22	日本テクノ株式会社 電気の使用状況を光と音で知らせる時計とその使用量を数字とキャラクターの表情・色で見ることが出来るモニターを展示。
B-80	福島サンケン株式会社/サンケン電気株式会社 LED単体・LED引具までの一貫生産をしている会社です。
A-18	福島トヨタ自動車株式会社 郡山安積店/トヨタL&F福島株式会社 省エネ車両 「プラグインハイブリッド自動車・ハイブリッドフォークリフト」
A-61	三菱自動車工業株式会社 電気自動車「MiEV」と1500W電源供給装置「MiEV power BOX」
A-59	株式会社ヤケテツ ソーラーパネルの電源でクレーンを動かす(実物の1/20の大きさで展示)
B-73	株式会社友伸エンジニアリング リアルタイム電力品質向上・計測によるエネルギーコスト削減システム

●ものづくり産業

A-25	株式会社Eyes,JAPAN GREENsMILE
A-25 B-108	有限会社エイチ・エス・エレクトリック 小型・高機能スパッタリング電源
B-101	大島工業株式会社 自然のクリーンエネルギーを利用した独立電源システムによるハイブリッド街路灯
B-76	株式会社岡野エレクトロニクス 熱電発電用ペルチェモジュール



●学校・自治体・支援機関

B-103	株式会社菊池製作所 未来への"流れ"を創るマイクロ流体デバイス
B-78	株式会社クリーンコールパワー研究所 再生可能エネルギーを最大限活用するために、火力発電は大切な役割を果たします
B-82	ケミコン宮城株式会社(日本ケミコン) 電気二重層キャパシタを搭載した超高効率ソーラーLED照明灯
B-75	コフロック株式会社 流体の計測、制御にお困りなら
A-17	株式会社コンド電機 中古車利用2人乗りハイブリット電気自動車の開発
B-74	JUKI会津株式会社 ロストワックス精密鑄造
B-105	相馬環境サービス株式会社 ショット用研磨材、流動性向上湿和材等の提供
B-107	鶴賀電機株式会社 人に影響を与える身近な環境を「見える化」し、問題解決や改善に活かす!
B-83	株式会社東栄科学産業 研究開発、品質管理、製造における検査、評価分析機器の提案
A-25	東成エレクトロビーム株式会社 電気メス洗浄用レーザークリーニング装置
B-106	ネグロス電工株式会社 一枚の太陽電池が命を救う。
B-109	株式会社フジキン なかれ(流体)あるところにフジキンの技術をお役立て下さい
B-104	富士通アイソテック株式会社 ものづくりの原点である高精度部品加工と高効率生産設備のご紹介
A-25	有限会社ミツワエンジニアリング 金属を使用しないFRPの車イス
A-25	明星電気株式会社 白河工場 曲面真空貼りの応用技術開発。
B-111	柳沼プレス工業株式会社 環境に配慮したものづくり
B-102	有限会社リブ・ロック プロパンガス式非常用小型発電機

A-15	公立大学法人会津大学 会津大学における復興支援の取組み・産学官連携の取組み
A-31	会津若松市 会津若松河東工業団地 好評分譲中
A-14	いわき明星大学 廃熱を利用した熱電変換発電システム
A-3	独立行政法人科学技術振興機構 科学技術によるグリーンイノベーションの創出と東日本大震災からの復興・再生に向けて
A-51	カナダ大使館 カナダの再生可能エネルギー・省エネルギー技術
A-32	喜多方市 企業立地(工業団地、立地補助制度等)のご案内
A-4	公益財団法人群馬県産業支援機構 群馬県地域集約型研究開発プログラムの研究成果紹介
A-26	経済産業省 資源エネルギー庁 なっとく!再生可能エネルギー
A-8	株式会社構造計画研究所 再生可能エネルギー事業性評価のご紹介
A-48	郡山市 生活環境課 郡山市生活環境課の事業PR
A-10	郡山女子大学 再生可能エネルギー導入によるCO2削減対策と防災対策の運動
A-5	公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構 産学連携によるバイオマス発電技術開発支援事業と環境にやさしい自然エネルギー
A-28	専門学校 国際情報工科大学校 次世代エネルギー研究発表
A-12	独立行政法人産業技術総合研究所 産業技術総合研究所における再生可能エネルギー研究開発の取組み
A-6	株式会社東邦銀行 すべてを地域のために
B-135	一般社団法人東北再生可能エネルギー協会 最新の再生可能エネルギー機器等の補助金利用導入
A-7	国立大学法人長岡技術科学大学 新潟県次世代地域エネルギー開発拠点事業での研究会活動の紹介

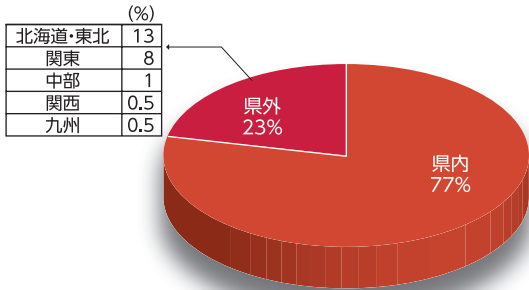
A-13	日本大学 工学部 福島県の復興を支える工学技術 ～ロハスの工学を用いた日本大学工学部の取り組み～
A-27	一般社団法人福島新エネルギー総合研究所 ふくしま「安心エネルギー社会創出」の地域づくり寺子屋
A-47	福島県 福島県における再生可能エネルギー等各種施策のご紹介
A-30	福島県環境・エネルギーNPO連絡協議会 福島県環境・エネルギーNPO連絡協議会(Fee)
A-25	公益財団法人福島県産業振興センター 福島県産業振興センターの業務紹介 (ふくしま産業応援ファンド事業成果品他)
A-1	福島県ハイテクプラザ 福島県ハイテクプラザの研究と各種事業内容のご紹介
A-2	一般社団法人福島県発明協会 知的財産全般に関する総合支援
A-29	福島工業高等専門学校 福島高専の「再生可能エネルギー」に関する研究紹介
A-11	国立大学法人福島大学 復興支援活動の取組みと再生可能エネルギー研究成果の展示
B-81	みやぎ高度電子機械産業振興協議会 みやぎ高度電子機械産業振興協議会のご紹介
A-9	株式会社ゆめサポート南相馬 (南相馬ロボット産業協議会 / 南相馬機械工業振興協議会) 南相馬地域の再生可能エネルギー関連ものづくり技術の紹介

●複合

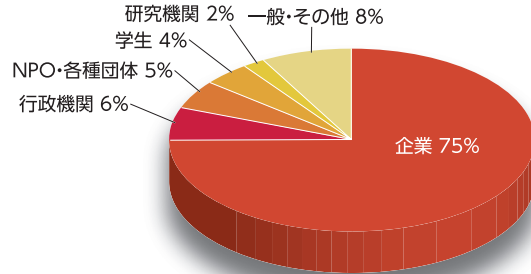
A-24	IHIグループ 未来のエネルギーを創造するIHIグループ
B-92 B-93	京セラ株式会社 / 株式会社京セラソーラーコーポレーション 【住宅・公共産業用太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電システム・HEMS】
A-19	東芝グループ(北芝電機株、川俣精機株、東芝キャリア株) 東芝産業機器システム株、東芝ライテック株、(株東芝) 「エコリーディングカンパニー」として地球と調和した人類の豊かな生活を実現に貢献する東芝グループ
A-46	富士通株式会社 スマートシティ推進本部 ICTを支えるスマートシティの実現について

来場者アンケート

来場者内訳

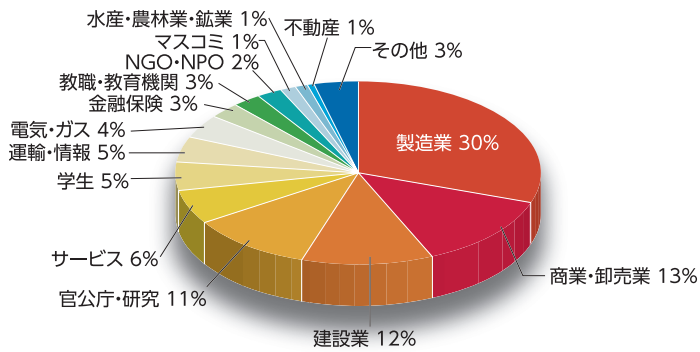


所属

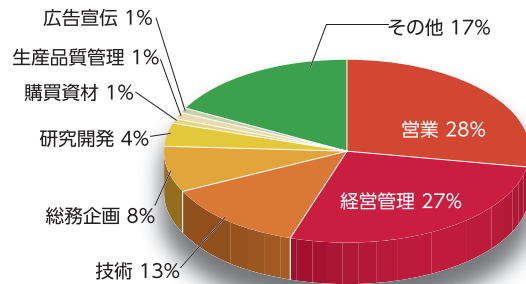


来場者の属性 (名刺データより)

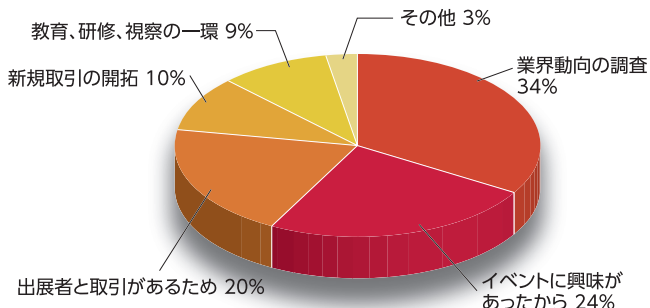
業種



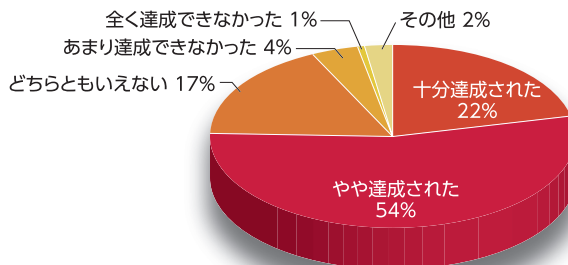
職種



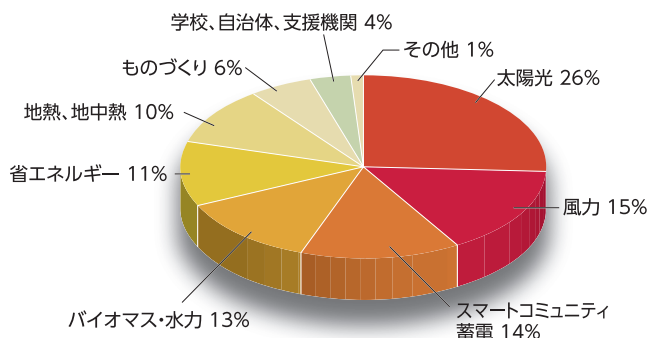
来場目的 (複数回答可)



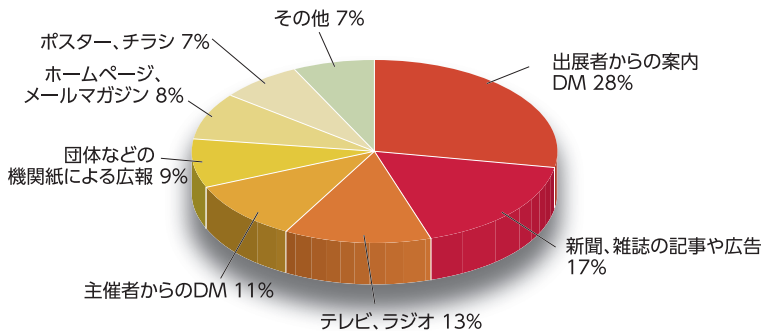
目的達成度



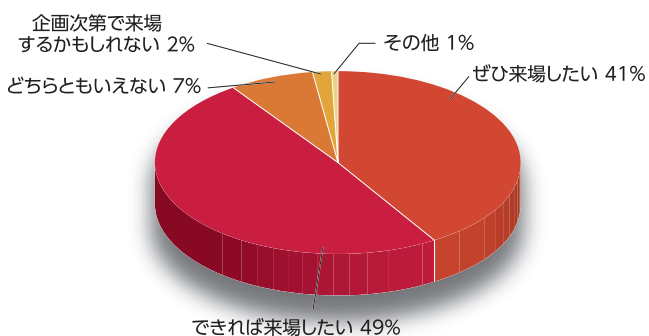
興味を持った出展分野 (複数回答可)



来場のきっかけ (複数回答可)



次回来場意向



来場者の声

- 限りあるエネルギーを今後どう活用していけばよいか、とても勉強になりました。日本の技術力の素晴らしさに感動しています。
- ぜひ毎年継続して開催してください。参加します。
- 大変良かった。勉強になった。
- 次回の開催日程を早めに教えて下さい。
- 3日間ぐらいにしてもらいたい。
- 具体的な成果報告、具現化のためのプランから資金作り、コミュニティ等のノウハウを聞きたい。
- 来年も期待しています。
- 来年もぜひ開催して欲しい。
- 本セミナーを毎年、継続して実施して欲しい。

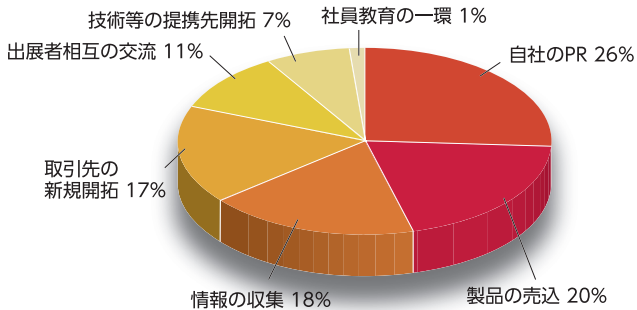
- 展示、セミナーとも充実した内容でした。来年もやって欲しい。
- 実機の展示を増やしてほしい!
- もっと規模が大きくなるといいですね。
- 発電した電気を大規模に備蓄するシステムが、今後の課題
- 売電についての1時間程度のセミナーを企画していただきたい。



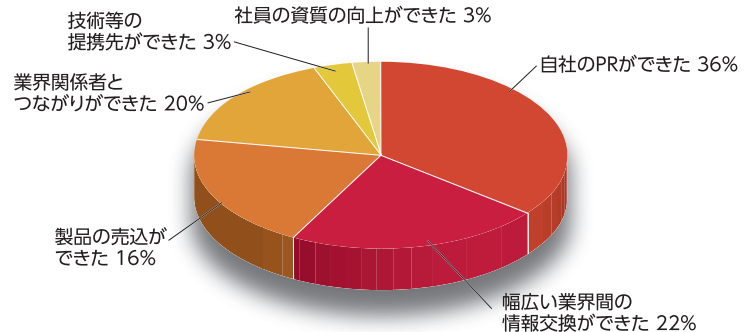
※来場者アンケートより抜粋

出展者アンケート

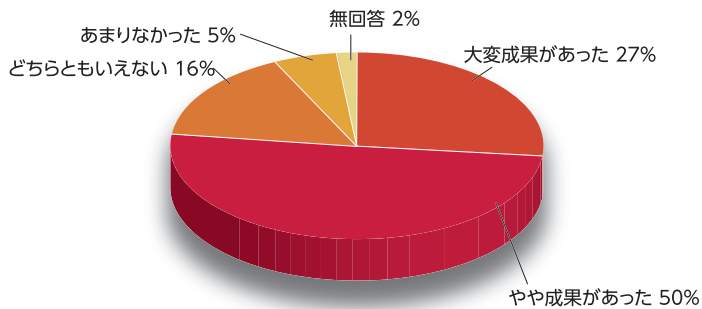
出展目的 (複数回答可)



出展成果 (複数回答可)



成果達成度



商談成果

資料・パンフレット請求 1,288件 (1団体あたり) **10.1件**

仮契約・見積依頼・後日面談 150件 (1団体あたり) **1.2件**

名刺交換枚数 7,268件 (1団体あたり) **57.2件**

出展者の声

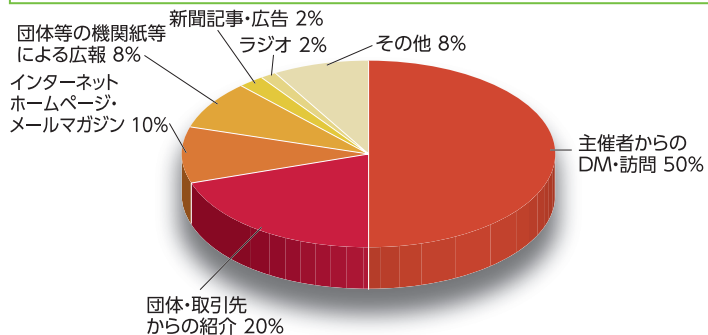
- 県の施策にあっており大変有意義に思う。
- テーマをもう少し広くしてより多くの方がエネルギーについて考えられるようにする事が、福島だから出せるメッセージがあると思う。
- 大変意義があると思います。来場者の関心も高いと感じました。
- 地元企業としては、このような機会（紹介）が出来、大変有意義である。
- 脱原発依存を宣伝した福島県において開催することの意義は大きい。企業、団体の連携を促進する意味でも効果は、大きいと思う。
- 今後も質の高い展示会の企画をお願いします。
- 無事に自社のアピールが出来ました。ありがとうございます。
- 再生可能エネルギー以外の出展も多く見られたので、テーマ別のゾーンがあった方が良い。
- 地域が活性化しさらに県内企業の情報も取れて非常に助かります。

- 来場者がみな目的をもって来場しているように感じた。話を真剣に聞いてもらったので会社のPRが思っているよりもできたと思う。
- 再生エネルギーの分野にこだわらず、産廃の再利用、土壌洗浄、放射能汚染対策など広い分野で開催してはどうか。
- 小水力発電関係が少なかった。次回は小水力発電関係で参加したい。
- 今後再生可能エネルギーを広めるための良い機会なので、引き続き開催して欲しい。
- 最も適した場だと思いました。今後も積極的な導入と情報発信をおねがいします。
- 製品の市場情報、製品化への情報を得ることが出来た。製品開発の補助金の情報を得ることができた。

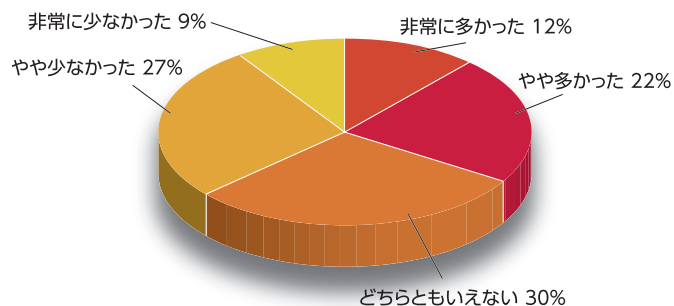
※出展者アンケートより抜粋



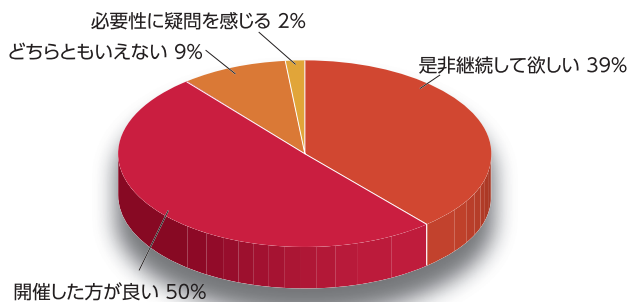
出展のきっかけ (複数回答可)



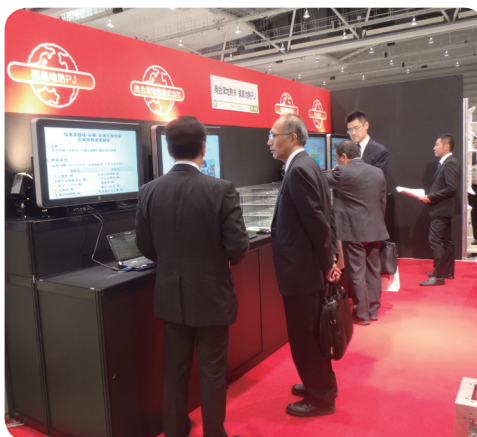
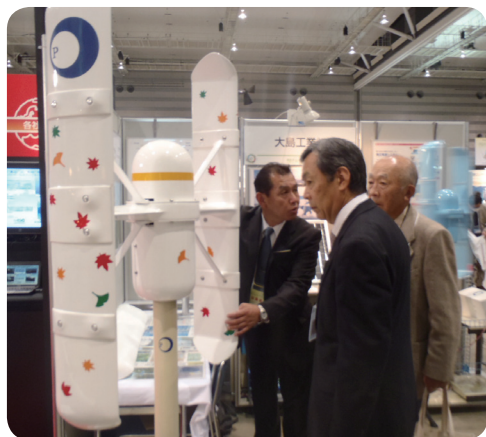
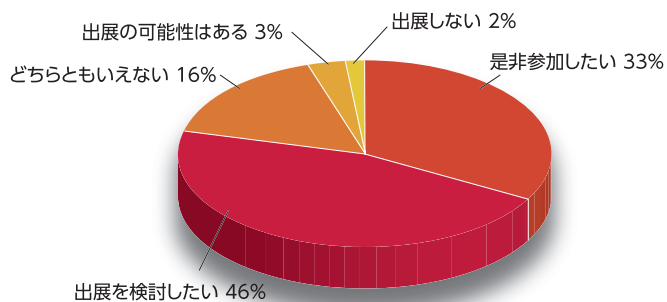
来場者数への評価



次回開催希望



次回出展意向

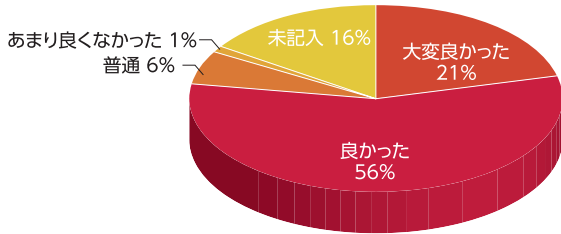


セミナーアンケート

11月7日(水) 技術セミナーアンケート

参加者数 136名

セミナー評価



来場者の声

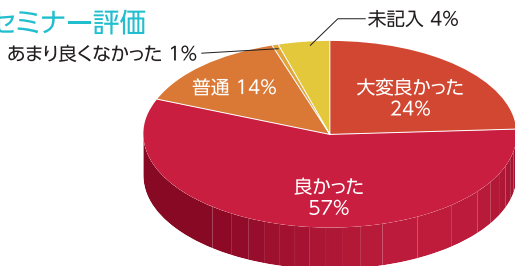
- まだ始まったばかりであり、今後に大きく期待したい。このようなセミナーを定期的に開催していただきたい。
- 福島県の方向を踏まえた産業界、大学の動き、体制全般を理解するのに大変良かったと思います。今後のアップデートに期待します。
- 福島県の先進的な再生可能エネルギーに対する取組が、よく具体的にわかり良いセミナーだった。
- 日本全体の大きなテーマであり、息の長い対応が必要である。継続し、結果を出すように頑張ってください。
- 配布資料がカラープリントで、図、表が見やすかった。

※セミナーアンケートより抜粋

11月7日(水) 分野別専門セミナー第1部 8日(木) 分野別専門セミナー第2部

第1部106名 第2部112名

セミナー評価



来場者の声

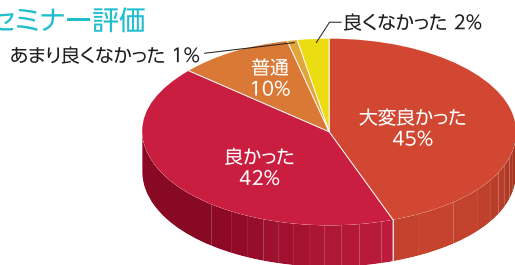
- 風力発電の今後将来性が広がる可能性にびっくりした。
- 将来、地域の企業の活性化につながることを期待します。
- 福島地域中小企業がどのように具体的に取り組めるか、取り組むべきか、自問自答している。
- 具体的で分かり易かった。もっと広報を充実させればいいのに、もったいない。

※セミナーアンケートより抜粋

11月7日(水) 企業経営者・技術者向け講演会

参加者数 156名

セミナー評価



来場者の声

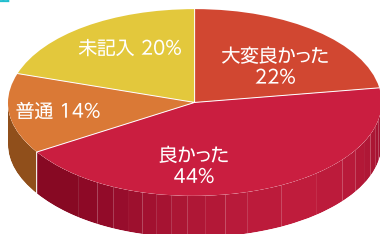
- 太陽光、電気自動車いずれの話も参考になった。
- 将来を見据える大切さ、行動を起こすモチベーションを教わった。
- 電気による社会へのエネルギー形態の将来図が見えた。
- 技術の進歩と可能性についての期待感が高まった。未来は明るいと想っていた。
- 工業製品が一つに生き残る推測から、太陽電池の更なる重要性までよく分かりました。

※セミナーアンケートより抜粋

11月8日(木) トップセミナー・中央省庁セミナーアンケート

参加者数 117名

セミナー評価



来場者の声

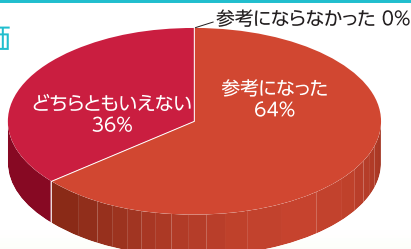
- 資源エネルギー庁村上市様の話は、大変興味深く聞きました。今後のエネルギーについて考えさせられました。(話術も一番良かったと思います。) 自給率を上げるために必死に考えないとダメですね。子供達のためにも!
- 参考になりました。
- 全体としては、良くまとまって複数省庁の話を一度に聞いて大変良かった。

※セミナーアンケートより抜粋

11月8日(木) 同時開催セミナー

参加者数 53名

セミナー評価

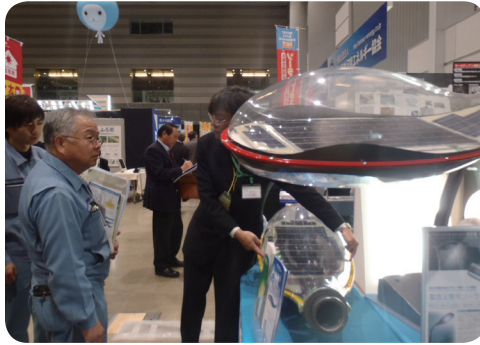


来場者の声

- 是非毎年定期的に開催して欲しい
- 大変参考になりました。ありがとうございました。
- センサー技術利用に関する事項についてもう少し詳しく聞きたかった

※セミナーアンケートより抜粋

開催風景



プロモーション活動

■プロモーション活動

- ポスター、チラシ等の開催資材を出展者に無償で提供
 - ・出展者に提供した広報資材
ポスターB2サイズ 約400枚 / 開催案内チラシ (A3サイズ2つ折り) 約10,000枚
- 産学官の連携による関係機関へのポスターの掲出協力を依頼
- 官公庁、経済団体へポスターの掲出及び広報誌への開催案内掲載の依頼
- 県関係機関、市町村へポスターの掲出及び広報誌への開催案内掲載の依頼
- 東北郵政局管内の郵便局、県内商業施設へのポスター掲出
- 地元新聞社 (福島民報・福島民友) への表敬訪問・開催の案内



■B2ポスター



■開催告知チラシ (A3 2つ折り)

■ホームページ

- 6月にオフィシャルホームページ (<http://www.reif-fukushima.jp/>) を開設
開催情報、プレゼンテーションスケジュールなどを随時更新



■ダイレクトメール発送、メールマガジン配信

- データベースより抽出した関係企業への開催案内のチラシDMを発送
- メールマガジンによる開催案内の配信
東北経済産業局ニュースレター、ジェット口福島E~NEWS、産学連携ニュースレター、
うつくしまドットねっと通信、その他後援、協力団体

■媒体への広報・広告

- 福島県政記者クラブへの開催案内の投込み
- 福島民報、福島民友、日刊工業新聞への広告掲載
- 地元ラジオ (ラジオ福島・ふくしまエフエム) での開催案内

【新聞・雑誌】

福島民報、福島民友、朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞、日刊工業新聞、時報PV+、日経エコロジ-

【テレビ】

NHK、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、テレビ東京

再生可能エネ情報発信

郡山で製品展示や商談



再生可能エネルギーへの取り組みが紹介されているフェア

「ふくしま復興・再生可能エネルギー産業フェア2012」は七八の両日、郡山市のビッグパレットふくしまで開かれている。県内外から百五十の企業・団体が出展し、再生可能エネルギー関連の製品展示や商談、研究成果発表を行っている。県産業振興センターの主催。本県復興につながる再生可能エネルギー産業の情報を発信しようとの初めて企画した。会場には太陽光や風力、バイオマス、地中熱、地熱、水

■11/8付 福島民報

「が開かれた。最終日は午前十時半から分庁ける再生可能エネルギー専門セミナーを開き、産業技術総合研究所企画本部副部長の大和田野野郎氏が

次世代エネ研究紹介

きょうまで 郡山で産業フェア



企業・団体が研究成果などを紹介する展示会場

企業や研究機関の再生可能エネルギーに関する取り組みを紹介する、ふくしま復興再生可能エネルギー産業フェア2012は7日、郡山市のビッグパレットふくしまで開かれ、来場者が最先端の技術と理解を深めている。8日まで、県産業振興センターの主催。県内外の企業や行政、大

■11/8付 福島民友

業を報告した。このうち福島大客員教授の近藤道雄産業技術総合研究所太陽光発電工学研究センター所長は本県を「多様な再生可能エネルギーに恵まれた地」と説明し、「太陽光や風力など単体での安定供給は難しいが、様々な組み合わせで安定供給を図りたい」と県内での再生可能エネルギー開発の可能性を示した。オープニングセレモニーでは佐藤雄平知事があいさつし、関係者がテープカットを行った。

郡山で再生可能エネフェア

ビッグパレット 150企業 団体集う

150の企業・団体が集まり、最新の技術や研究を展示、発表する再生可能エネルギー産業フェアが7日、郡山市のビッグパレットふくしまで始まった。8日まで、入場無料。

新たな産業と雇用を生み出し、復興につなげようという県が主催した。太陽光や風力、バイオマス、地中熱や電

気機器メーカーの商品や、省エネルギー、CO₂削減の取り組みの紹介が並んだ。会場には製品や技術について担当者らの発表用の舞台や商談スペースが設けられた。別会場では太陽光電池の研究成果や人材育成計画といった「県内大学における新たな取り組み」の発表があった。8日は午後1時か



福島県沖での建設が予定される洋上風車の模型を見る福島県の佐藤知事（右）

「21世紀世界の再生可能エネルギー・真の価値」と取り組みの発表がある。



会場いっぱい新エネルギーを利用した製品や技術の展示が並んだ

新エネルギー 関連製品一堂に

郡山で展示 商談会

太陽光や地熱発電などの関連製品を展示し、情報交換や商談を行う「ふくしま復興・再生可能エネルギー産業フェア2012」が7日、福島県郡山市のビッグパレットふくしまで始まった。原発事故を受け、原発に代わる新エネルギー産業の集積や育成を目指している福島県が初めて開催し、150の企業や団体が参加。来年8月から同県沖で実用化される予定の浮体式風力発電装置の模型や、災害時に備え、太陽光で発電する街路灯などが展示され、来場者の注目を集めていた。県の担当者は、「イベントがきっかけになって、福島が新エネルギー産業の中心になってくれば」と期待していた。8日まで。

■11/8付 読売新聞（福島県版）

■11/8付 朝日新聞（福島県版）

再生エネ産業フェア 郡山市で

来月開催 県産再生可能エネルギー

【福島県】福島県（復興）の再生可能エネルギー産業フェアは、来月開催される。このフェアは、再生可能エネルギー産業の発展を促進し、雇用創出を図ることを目的として開催される。フェアには、再生可能エネルギー関連の企業や研究機関が参加し、最新の技術や製品を展示する。また、再生可能エネルギーに関するセミナーやパネルディスカッションも開催される。フェアは、郡山市のビッグパレットふくしまで開催される。開催期間は、来月10日から12日までである。入場料は無料である。問い合わせは、福島県産業振興センター（024-959-1961）まで。

■10/19付 日刊工業新聞

郡山で再生エネ展示会

復興と福島県産再生可能エネルギー

復興と福島県産再生可能エネルギー産業フェアは、郡山市のビッグパレットふくしまで開催される。このフェアは、再生可能エネルギー産業の発展を促進し、雇用創出を図ることを目的として開催される。フェアには、再生可能エネルギー関連の企業や研究機関が参加し、最新の技術や製品を展示する。また、再生可能エネルギーに関するセミナーやパネルディスカッションも開催される。フェアは、郡山市のビッグパレットふくしまで開催される。開催期間は、来月10日から12日までである。入場料は無料である。問い合わせは、福島県産業振興センター（024-959-1961）まで。

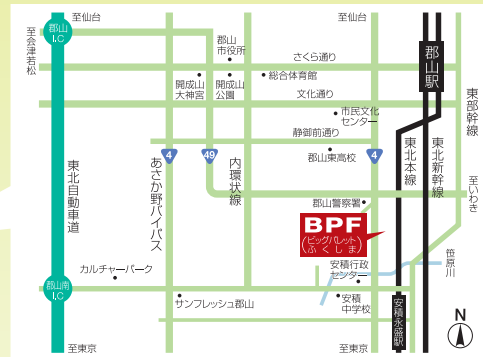
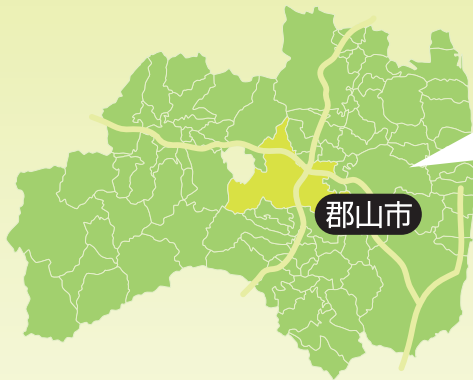
■11/8付 日本経済新聞

第2回REIF開催案内

2013年11月6日(水)・7日(木)

会場:ビッグパレットふくしま 福島県郡山市南2丁目52番地

◎交通アクセス



ビッグパレットふくしまへ
郡山駅から約4km(バスで約15分)・東北自動車道郡山南LCから約7km(車で約15分)
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。※詳しくはHPをご覧ください。

<お問い合わせ>

公益財団法人福島県産業振興センター

技術支援部(テクノ・コム)

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地 (福島県ハイテクプラザ内)

TEL.024-959-1961 FAX.024-959-1952

E-mail reif2012@f-open.or.jp

<http://reif-fukushima.jp/> reifふくしま 検索